

『全国一斉地域清掃活動にチャレンジ』に参加しました

森永乳業グループでは、日本乳業協会における「乳業界のSDGsへの貢献」と、『6/1牛乳の日・6月牛乳月間※』の認知度向上」を目的とした「全国一斉地域清掃活動」の呼びかけに賛同し、全国各地で清掃活動を行いました。

当社グループの全国の事業所に加え、事業所周辺の地域住民の方も含め、55事業所1,282名が参加し、周辺的环境保全ならびに美化活動を行いました。通学路や地下道、用水路、通行人が行き交う道路や植え込みなどのごみを拾うなか、地域の方から「ご苦労様です」と声をかけていただく場面もあり、地球環境の保護と地域社会に貢献する活動となりました。

今後も、森永乳業グループは「サステナビリティ中長期計画2030」にて7つの重要取組課題を掲げていますが、今回の活動はその中の「環境配慮と資源循環」「地域コミュニティとの共生」に沿った取り組みになります。

※「牛乳月間」とは、2001年、国連食糧農業機関(FAO)が牛乳への関心を高め、酪農・乳業の仕事を多くの方にも知ってもらうことを目的に、6月1日を「世界牛乳の日(World Milk Day)」と決めました。これにちなんで日本でも2008年から毎年6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」としています。



(写真)全国各地での清掃活動の様子